



日本の滝百選



広報

かじき

人口・世帯の動き

(平成8年7月1日現在)

総人口23,528人 (△ 12)	出生 13人
男 10,953人 (△ 3)	死亡 15人
女 12,575人 (△ 7)	転入 83人
世帯数 8,685人 (△ 4)	転出 93人

* () 内は前月との比較 *

題字 宇都宮町長

加治木の音色

鐘が鳴る・・・
錦江湾いっぱい、心を洗
うようなさわやかなメロディ
が広がっていく。まるで、こ

ここに加治木ありと湾岸の町々
に訴えているようだ。カリヨ
ンの鐘——加治木の未来を
予感させる音色である。

加音ホールの竣工式で初め
てお目見えしたが、新しい文
化の華を求めて船出するその
汽笛には、町民の果てしない

夢と希望がこもっている。
止まれ——忘れてはいけ
ない。ホールすなわち文化で
はない。文化は人次第だ。出
発したばかりでその道のりは
遠いが、町民の心が豊かに結
実したとき、それを文化と呼
ぶことを・・・



白亜の殿堂・加音ホール

今月のページ

☆城彰二選手激励会	2～	3ページ
☆加音ホール竣工式		4ページ
☆くも合戦		5ページ
☆まちの話題		6ページ
☆アンの目		7ページ
☆伝言板	8～	9ページ
☆かじっガラス		10ページ
☆棕鳩十		11ページ
☆おしらせ		12ページ

平成8年

7

月号

No.501

発行 加治木町・編集 総務課 ☎62-2111

アトランタでVゴールを!!

オリンピック出場記念

城彰二選手激励会



Jリーグ・ジェフ市原の名FWで、加治木町高井田出身の城彰二選手のオリンピック出場を記念して六月十六日、おおぜいの人が参加して町営体育館で激励会が盛大に開催されました。

くしくもこの日は、六月第三日曜日で毎年恒例の「くも合戦」とかち合わせましたが、「くも合戦」に城選手を出場させ、取材陣に同時に全国に報道させたら、一挙兩得」という現王園六男後援会事務局長のはからいのもと敢行されました。

くも合戦終了間際、会場に城選手が現れると待ちかねたチビツファンや報道陣がどっと群がり、参加者や関係者は遠巻きに見守るだけ。その後、表彰式は城選手から優勝者に優勝旗を贈呈してもらうという趣向で行われ、城選手が優勝旗を渡すたびに盛大な拍手と幾条ものカメラフラッシュが優勝者を祝福しました。

その後、蒲生田通りから役場までパレード。オープンカーの城選手を一目見ようと沿道におおぜいの人が出迎え、城選手はそのあたいたかい声援に満面の笑みと両手を振って応えていました。

激励会は三百人あまりが参加して体育館で開催されましたが、城選手を見守る熱い視線で会場は熱気ムンムン。あいさつで後援会長の宇都宮町長が、「日本に一勝でも二勝でもプレゼントしてください」などとエールを送ると、城選手は「日本のため、また加治木町のために頑張ります」と力強く応えてくれました。

激励の言葉では、山崎亨県サッカー協会理事長と松沢隆司鹿実サッカー部総監督がそれぞれ城選手に熱いエール。また、特別参加したジェフ市原のサポータークラブ十人のメンバーが、「戦いがあれば全国どこでも駆けつけます」という熱気あふれる実演さながらの応援を披露しました。

—— 今や、城選手はジェフ市原の主力として活躍、前夜はJリーグカップの試合を名古屋でこなし、その夜に千葉に帰り、次の朝には帰加、夕方にはトンボ帰りというハードスケジュールさ。しかし、小さい頃から胸に日の丸をつけてオリンピックに出るのが夢だったという城選手には、その艱難辛苦を乗り越え、「日本の城から世界の城へ」と脱皮してほしいと願うばかりです。

五輪出場の念願をかなえ、加治木始まって以来の金字塔を打ち立ててくれた城選手。—— おめでとう、ありがとう……。称賛やお礼の言葉は尽きませんが、加治木町民はアトランタでの活躍を期待し、応援しています。

日の丸を
胸につけて
オリンピックに
でるのが、小さい
頃からの夢
でした…

加治木はじまって 以来の金字塔



おおぜいの人が激励に……

後援会皆様

時候不順の折柄、如何おすごでしょうか。

先日は、私のために盛大な激励会を催して頂きまことにありがとうございました。皆様の激励を頂き身が引き締まる思いです。

アトランタオリンピックでは、皆様のご期待に沿うよう自分の持てる全ての力を出し、日本中の人々を感動させるような試合をしたいと思います。

父から、加治木町からアメリカまで何人か応援に来ていただけると聞いております。アメリカまで応援に来ていただく方のためにも、恥ずかしい試合はできません。私が日本の代表として試合ができるのは、多くの方々のご支援があったからこそと承知しております。恩返しの意味でも、後援会の皆様が誇れるよう、また子供たちの手本となるような選手になりたいと思っております。

また、この度は過分なご配慮を賜りましたことを心から感謝申し上げます。

後援会の皆様のご期待に沿えるよう心してがんばります。今後も変わらぬご声援とご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

城彰二

決勝選は
8月4日



スポーツ少年団も応援！

加音ホール竣工式 海浜通線は九月開通予定

加治木町文化会館・加音ホールの竣工式が六月二十二日、工事関係者ら百人余りが参加して同ホールで開催されました。

式典は、まずカリヨンの除幕式から進行。カリヨンとは、ホールの入口、海浜通り線沿いに立つ数本の鉄柱に取り付けられた鐘（かね）が時刻に合わせて音楽を奏でるもので、この日は十時の式典に合わせて除幕されると、同時にカリヨンが町民歌を演奏。参加者らは感心するとともに、錦江湾に流れる加治木の未来を予感させるメ

ロディに耳を傾けていました。

竣工式では、宇都宮町長が「町民が長年待ち望んだ公民館的役割を併せ持つこのホールは、国内外の優れた芸術鑑賞もできる複合施設で、新しい芸術文化創造の拠点として、全国や世界へ情報発信する拠点としたい」などあいさつしました。

加音ホールは、文化会館管理組合が運営し十月五日にオープンしますが、それまでは職員の研修や施設の点検を実施するなど、八、九月は町民に無料開放することになり



輝かしい門出を祝しテープカット



カリヨンの除幕式

この後、十月五日の日本室内管弦楽団のコンサートを皮切りに、南こうせつコンサートなど、いろいろな催し物を計画しています。みなさん、どうぞ、心ゆくまでお楽しみください。

TEL 62-6200
FAX 62-6211

しています。

また、木田本通り線から国道十号線を縦断して加音ホールへ通ずる道路は九月開通予定です。



大ホールでの式典

農業委員選挙

新人2人を含む
10人が当選

農業委員はこのほか、学識経験者（三人）、共済組合（一人）、JAあいら農協（一人）から選出される五人の枠があり、合計十五人が加治木町の定員です。

（当選者・敬称略）
一九九票 石原五男
一九六票 猪目初男
一九二票 西村照雄
一四八票 前田康徳
一四八票 日高二男
一三八票 武田義則
一一〇票 脇 和夫
九九票 蓬原春香
九二票 藏満洋一
五四票 恒吉正範

加治木町農業委員会委員選挙は七月七日開催され、即日開票の結果、新人二人を含む十人の方が選出されました。

議会報告「第二回定例会」

補正予算

八千三百九十四万九千円

総額

六十五億一千九百九十四万九千円

第二回町議会定例会は、六月十日から二十一日までの十二日間の会期で開催され、議案十一件のほか、陳情、意見などを審議。これにより、一般会計は八千三百九十四万九千円が補正され、予算総額は六十五億一千九百九十四万九千円となりました。

くも合戦大いに賑わう 城選手も特別参加

毎年恒例の「くも合戦」が六月十六日、福祉センターで開催されました。

合戦は、県内外から二百九十一匹の黄金ぐもが出場し、それぞれ優良ぐも、王将戦、合戦の部に分かれ、いつもながらの白熱した戦いを繰り広げました。

また、この日はオリンピック出場激励会のために帰郷したサッカーの城選手も特別参加し、会場はいつもと違ったフイーバーぶり。かねては激戦に終止符が打たれると、潮が引くように静かになる会場も、この日ばかりは、城選手をいまだ遅しと待ちわびるチビッ子ファンや報道陣で騒然とし、城選手が現れるや、そのボルテージは最高潮に達し、城選手は熱烈な歓迎に戸惑いながらも満足そうな表情でした。

エキシビジョンとして、くも合戦保存会が用意した城選手の「城ぐも」と、王将戦で優勝した徳田幸雄さんの「優勝ぐも」との夢の対決が実現。「優勝ぐも」もアトラクタでの活躍を期待し、激励のつもりで勝ちをゆづったのか、その結果、「城ぐも」が勝名乗りを上げると、会場は割れんばかりの拍手が渦巻いていました。

その後、各部门の優勝者に城選手から優勝旗とカップが手渡され

ました。

成績（敬称略）

（優良ぐもの部）

優勝 入部 真 （鹿児島市）

2位 谷口妙子 （出水市）

3位 久保田千恵子 （鹿児島市）

（合戦・大人の部）

優勝 徳田幸雄 （吹上町）

2位 入部 貢 （鹿児島市）

3位 長谷正治 （加治木町）

（合戦・少年の部）

優勝 久保田かおり （鹿児島市）

2位 浜屋敷晋三郎 （加治木町）

3位 徳重清一 （加治木町）

（王将戦・大人の部）

優勝 徳田幸雄 （吹上町）

2位 入部 貢 （鹿児島市）

（王将戦・少年の部）

優勝 六反伸彦 （加治木町）

2位 黒田佑輔 （加治木町）



行司さんの鋭い目が……



城選手から優勝トロフィーが

加治木町体合戦



伝統ある見なれた風景

故・烏丸豊さんに

勲四等瑞宝章

元龍門滝温泉支配人の故・烏丸豊さん（吉原）に勲四等瑞宝章が贈られました。

烏丸さんは、長年、自衛隊に勤務され、第一航空郡司令部首席幕僚（鹿屋海上自衛隊）を最後に退職。今回の叙勲はその間の卓越した功績が認められたものです。

その後、みなさんご存じのように、龍門滝温泉の支配人として勤務され、そのきびきびした規律正しい指導ぶりは定評があり、多くの人々から親しまれていました。



ありし日の烏丸さん

勲五等瑞宝章

故・岩元房友さん

高井田の故・岩元房友さんに勲五等瑞宝章が贈られ七月十日、宇都宮町長から夫人の岩元博子さんに伝達されました。

岩元さんは、昭和二十二年役場に勤務以来、農業委員会事務局長や総務課長、企画室長などを歴任後、三十三年に収入役に就任。五十三年に収入役を辞すまで五期連続で台所を預かり、加治木町の発展に貢献されました。

その後、町議会議員を二期、町体育協会副会長、町子ども会連絡協議会長をつとめるなど、広く町民のために尽力されました。



おめでとうございます

寝たきり老人らを慰問

民生委員女性部

民生委員児童委員の女性部（十五人）は七月三日、在宅の寝たきり老人宅などを慰問しました。

これは同女性部が毎年地区ごとに実施しているもので、今年は十軒が慰問対象。プレゼントは自分たちが町生活改善センターで作った「めんつゆ三本」と「茶菓子」のセットです。

体に障害を抱える小山田の米森

通さんを訪問すると、母親のレイ子さんは「この子はそーめんが好きなので喜びます」と感謝していました。

寝たきりの方はあまり人と接することがなく、いつも家族だけで人恋しく思うもの。女性部の方々のひとときのだんらんが、めんつゆよりいいプレゼントになったことでしょう。

放置自転車を撤去処分 加治木駅と錦江駅

西始良地区防犯協会

西始良地区防犯協会連合会は六月十三日、加治木駅と錦江駅に放置されたままの自転車四十一台を撤去しました。

これは、同協会が調査した五月一日から放置され、「町のお知らせ版」などで持ち主に早く持って帰るように再三呼びかけていたもので、加治木駅で二十四台、錦江駅で十七台の自転車を撤去処分しました。

自分の持ち物は、自分でしっかり管理しましょう。また、使えなくなった物は粗大ゴミとして廃棄処分しましょう。



まだ使えるものがありそう……



うわー、おいしそう……



うれしそうな米森さん

町内の河川を清掃 町建設同志会

福永建設安全協会十日会

町建設同志会（岩澤英美会長）

は六月十九日、網掛川や日木山川流域の草払いに汗を流しました。

これは、町建設同志会が県の河川愛護週間に合わせて毎年行っているもので、この日は七十名あまりが参加しました。

また、福永建設安全協力十日会のメンバーは七月六日、県の海岸愛護月間に合わせて日木山川下流から海岸までをきれいに清掃しました。

みなさん、大変ごくろうさまでした。



ごくろうさまでした

本場の中華味に感激 国際料理教室

本町のCIR（国際交流員）アンのさんの国際料理教室第三弾「中華料理教室」が六月二十五日、町内の主婦二十五人が参加して保健センターで開催されました。

講師のミン・リサさんは、アンさん同様、桜島町のCIRで、外見は日本人と変わらない台湾系アメリカ人。献立は、白菜と挽き肉ボールの炒め物、鶏肉とピーマンなどの炒め物、エビの炒め物、ホ

ウレン草の炒飯の四種類の家庭料理。味は、リサさんが数日前から日本人の口に合うよう苦心してアレンジしたという中華独特のしつこさのないもので、参加者に大いにうけていました。

初めてこの教室に参加した松下朱美さんは、そのサッパリした風味に感激して、「家に帰って早く料理してみたいわ」と話していました。

アンのEYE・アイ・



みんなさん、おやっとなあ!!



加治木での国際交流員の2年間の勤務が終了しますので、いよいよアイルランドに帰る事になります。もう加治木の友達に会えなくなると思うと淋しい気がします。ここを離れるのは悲しいことですが、少なくとも私は加治木で知り合った人々に影響を与えたことが出来たと思いたいです。と同時に、これら全ての人々は私に影響を与えつづけています。かつては外国であったが今では自分の故郷のように思えるここ加治木で、この2年間信じられないような経験を沢山しました。

平成6年の敬老の日、垂ノ口公民館でドキドキしながら人の前に立って初めてスピーチしたこと、金婚式で巫女さんとして出たこと、去年加治木の夏祭りでは15人の外国の友達と一緒に踊ったこと、ふるえる手でマイクをにぎり港町で初めて演歌に挑戦してみたこと、去年3日間の夏の祭典を実施した後の満足感(県内滞在の32人の外国人が参加した)実窓寺保育所で子ども達に“アイルランドはどこですか”と聞いた時、ある小さいやつから“指宿に近い”と、とても素直にすぐ返事が返ってきた時の爆笑、浴衣を来て友達と小山田の夏祭りに出掛けたときの楽しさ、去年の田植えと稲刈りの初経験、私のお母さん達が来た時の大歓迎、私の永久の宝物となる経験は本当に数え切れないほどできて、加治木で過ごした時期は本当に忘れがたいことでしょう。日本で小さな町に住むことは初めてのことであり、私は大きな都市にはない共同体意識を感じて、加治木の人々の心の豊かさがとても好きです。

自分の仕事の一部として、会話と講演の中で地域のグループに対して、また尋ねる人には誰に対しても、私はアイルランドの生活や習慣そして西洋人から見る日本のいろんなことについて語りました。そして次回どこに行っても私は日本の生活について話す事が出来るだろうと思います。生活をした期間はアイルランドの方が長いけれども、私が生活の異なった日本の側面に触れた機会はそれよりはるかに幅広いものです。私は幸運に加治木に来て子どもに大人、農家に事業家、サラリーマンに主婦と言う風に、あらゆる方面のあらゆる年齢の方と交流してきました。何人かの大人にとって、私は初めて会った外国人であり、大抵の人にとって初めて会話をした外国人で、きっと皆さんの外国人の感覚が変わってきたと思います。

でも振り返って見ると、私が初めて加治木にやって来た頃はとても辛かったです。どこに行っても皆が何も挨拶をせずただ私の姿をジーと見て、指をさされて「外人だ」と言われ、私が日本語で挨拶してもほとんど返事が返って来なくて、私が日本語を話せないと最初から決めつけているようで、そこで相手は“どうしようかな”とでも言いたいような困った顔をして逃げだしました。

またスピーチをしたときのことですが、皆は教室の後ろの片隅にすくむようにして座っていましたね。私が教室に入って、皆に前の方へ移動するように言って、さらに「噛みついたりなんかしないから、私はちゃんと食事をしてきたよ」と言うので皆どっと笑い、一気に緊張がほぐれたのです。アパートから役場まで毎日ママチャリで通勤していたのですが、来てまもなくある朝信号待ちをしている時、私の横にひとりのお爺さんが立っていました。彼は生まれて初めて外国人の実物を見たのか、ぼかんとして、ずっと私の方から目を離しません。そのうち、信号がかわり私と同じ方向へゼブラゾーンを歩き始めた彼の目は依然として私の方を向いたままでした。そして横を向いたまま歩いていた彼は進入してきた車にぶつかる寸前でやっと我に返ったのでした。加治木にやって来て、初めての仕事がお爺さんを殺すことかな!!!と笑いながら役場に行きました。

一般的に日本の人々は結構シャイだと思いますが、薩摩では少し焼酎が入った後は人々は気持ちがほぐれて、国際化に関するスピーチを10回するよりも宴会でただ人、一人一人と話す事の方が国際交流としてもっと効果があると思う時もありました。驚きでしょう。でもこれは本当!!加治木に来て『5時1秒』からの仕事の大切さも分かるようになりました!

私は国際交流のキーは、私達自身の中にあると思います。つまりそれぞれの人々が他の人と対等に接するように努める事です。もっと大切な事は固定概念にとらわれない事、そして物事を一方的に判断しない、心を広げようとする事だと思います。

加治木に来る前にはいろんな疑問を感じていましたが、結局来てとても良かった!と思います。もし卒業した時、異なった選択をしていたなら、私は今どこにいたろう。それを知らないことに私は満足しています。初めての国際交流員として加治木に招かれてとても光栄に思いますが、今までの2年間の仕事はただ加治木の国際化の第一歩でしょう。今からも新しい国際交流員の活躍を支援して下さるようお願いしたいと思います。国際交流員は小さい町がそれを取り巻く世界について理解を深めるための資産であり、機会を提供するものです。私はその手助けをする機会が与えられたことにとても感謝しています。

みんなさん、この2年間本当にお世話になりました。

まことに有り難モサゲモシタ!!.....さよなら!

伝言板

全国土地改良大会

一、期日 10月22日～23日
二、場所 鹿児島アリーナ
(鹿児島市)

戦後五十年を経て、私たちの日本は大きく変わりました。なかでも鹿児島は、日本でも有数の農業県として食料の生産、人材の供給、国土の保全など大切な役割を果たしてきました。

さて、これからの五十年、本県の農業や農村はどうなっていくのでしょうか。また、明日のふるさとづくりのために私たちは何をすべきでしょうか。

この秋、第十九回全国土地改良大会に全国から多くの人が集まります。県民の皆様にも多数参加していただき、アジア太平洋地域との共生を視野に入れ、それぞれの立場から「新しい田園社会の創造」をめざして語り合おうではありませんか。

多くの方の参加をお待ちしております。

※お問い合わせは：

。第十九回全国土地改良大会運営事務局（鹿児島市名山町10-22）県土地改良会館内
☎099-2225-6898

土砂災害防止写真コンテスト

□応募規格

①サイズ 白黒、カラーとも四つ切り。写真真に限る。

②応募点数 1人3点以内

③記載事項 題名、氏名、年齢、性別、住所、電話番号、職業、撮影年月日、撮影場所

④締切り 平成9年3月31日

□入選種別

最優秀 1点 20万円

特選 2点 各5万円

佳作 20点 各1万円

□送り先及び問い合わせ先

〒102 東京都千代田区平河町2-7-5
（社）全国治水砂防協会・写真コンテスト係

☎03-3261-8386

竹製品などを募集

宮之城伝統工芸センターでは創立十周年を記念して、いろいろな竹製品を募集しています。

○竹細工編組物作品

・アマチュアに限り、出品者が創作した未発表のもの。

・受付期間 8月20日～

9月7日

・縦横高さの合計が150cm以内のもの。

○竹自慢

・受付期間 9月1日～

9月14日

①ジャンボ孟宗竹

根元から1・5mの長さで、周囲が55cm以上のもの。

②ジャンボ真竹

根元から1・5mの長さで、周囲が35cm以上のもの。

③珍しい竹

・奇形竹・色変わり・古い竹製品（生活用具、農具、漁具、楽器など）

※くわしくは・・・

宮之城伝統工芸センター

☎0996-521313

各種免許試験を実施

平成八年度下期（本年10月～3月）労働安全衛生法に基づく各種免許試験の日程が決まりました。くわしいことは・・・

・九州安全衛生技術センター
☎0942-433381
・加治木労働基準監督署
☎63-2035

交通安全ファミリー作文コンクール

一、テーマ

「わが家の交通安全」

自転車の正しい乗り方、シートベルトの正しい着用などを織り込んでください。

二、締切り 9月20日

三、募集区分

①小学生低学年・中学年・高学年 ②中学生 ③一般

四、応募方法

・小・中学生は四百字詰め原稿用紙3枚以内。一般は5枚以内。作文には、ふさわしい題をつ

けて、応募区分、住所、郵便番号、氏名、学校名、学年、学校所在地・郵便番号・電話番号を明記してください。

五、送り先又は問い合わせ先

「小・中学生」〒101東京都千代田区外神田2-2-17共同ビル（社）日本交通福祉協会・交通安全作文募集係

「一般」〒100 東京千代田区霞が関3-1-1
総務庁交通安全対策室交通安全作文募集係

サマージャンボ宝くじ

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい町づくりに使われます。

・賞金 一等・前後賞併せて一億三千万円で、一等の当選確率は昨年比50%アップ。

前後賞 各三千五百万円

特別賞（ラッキーレジャー賞）百万円×四千四百本（44ユニットの場合）

・発売期間

8月20日～9月6日

・抽選日 9月20日

・予約引換券は不要

「行方不明者をさがす相談所」を開設

県警では八月中、「行方不明者をさがす相談所」を開設します。

家出や出稼きなどに出たまま行方不明の方、どうぞご遠慮なく相談にお出ください。秘密は固く守ります。相談は無料です。

※問い合わせ先・・・

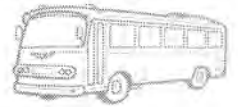
鹿児島県警察本部鑑識課

☎099-2223-0110

・加治木警察署鑑識係

☎62-0110

ディスカバーかごしま ふれあいバス 参加者募集



県の関連施設等を見学してもらい、変わりつつある県の姿をみていただく企画です。

一、期日 8月23日(金)

8時30分～16時30分

二、集合場所 天神公園前
(加治木合庁横)

三、見学先

・フラワーパークかごしま
(山川町)

・鹿児島県農業試験場
(鹿児島市)

四、応募締切り

8月9日(金)

五、募集定員 90名

六、応募方法

往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、職業及び電話番号を記入して申し込むこと。

七、申込先(問い合わせ先)

加治木町諏訪町12

鹿児島県加治木総務事務所総務課内「ディスカバーかごしまふれあいバス係」

☎63-3111(内線220)

作文・ポスターを募集 書道・写真コンテストも

(1)心の輪を広げる体験作文

テーマ「出会い、ふれあい、心の輪」

あなたの体験を広げよう

対象 小学生以上

(2)障害者の日のポスター

テーマ「障害者の日12月9日を広く国民に周知させる内容」

対象 小学生及び中学生

※作文、ポスターの募集期間
9月5日必着

書道・写真全国コンテスト

主催 日本障害者リハビリテーション協会

対象 身体障害者の方

締切り 8月10日

(4)くわしくは・

福祉課か身障協会(川崎鉄雄会長 ☎62-2394)まで

住宅金融公庫の融資制度が 新しくなりました

今年十月より住宅金融公庫の融資制度が新しくなります。

いままでの融資制度は、住宅の床面積で決めていましたが、新しい制度では、住宅の質により融資することになりました。

『公庫のおすすめる質の良い住宅』にすると低金利で融資が受けられます。『公庫のおすすめる質の良い住宅』とは

①バリアフリータイプ

②耐久性タイプ

③省エネタイプ

の三種類です。くわしくは、

「住宅金融公庫業務取扱店」と表示したお近くの金融機関にお問い合わせください。また、お手持ちのFAXから二十四時間情報を引き出せる「すまい・るFAX(092-722-6030)のサービスも行っています。



パソコン・パソコン会計の 技術講習会受講生を募集

一、資格

就職希望の女性で、講習の全日程を受講できる人

二、受講料 無料(ただし、テキスト代は自己負担)

三、期間

9月9日～10月17日(21間)

9時30分～15時30分

四、申込期間

8月26日～28日

五、申込方法 本人が直接講習場所でお申込みください。

六、講習場所及び連絡先

鹿児島県女性就業援助センター
鹿児島市名山町9-1
(県産業会館2階)

☎099-226-7218

Uターンフェア開催

県では、県外に居住してUターンを希望する方などと県内企業との出会いの場(Uターンフェア)を鹿児島、大阪、東京で開催します。

ご家族や知人の方からの呼びかけをお願いします。

○開催日及び会場

(鹿児島会場)

8月12日(月) 受付9時半～

鹿児島商工会議所ビル4階

☎099-227-5552

(大阪会場)

10月5日(土) 受付10時～

大阪駅前第3ビル17階

(東京会場)

11月23日(土) 受付10時～

中野サンプラザ11階

※くわしくは・

鹿児島人材銀行内

ふるさと人材相談室

☎099-227-5552

第30回加治木町夏まつり

〔前夜祭〕8月3日(土)

午後2時～午後9時

・蒲生田通り

・踊り、みこし、音楽隊など

〔本祭〕8月4日(日)

午後6時～10時

・加治木港

・アトラクション、花火大会など

犬の放し飼いはやめましょー



最近、犬の放し飼いの投書や苦情の電話が多く、困っています。放し飼いの犬に怖い思いをさせられたり、庭や畑を荒らされたというものです。

□昼夜を問わず、犬は必ずつないで飼いましょー。

□犬は捨てないでください。

(やむを得ず、飼えなくなったら保健所か役場に連絡するか、牧之原畜犬管理センターへ)

役場職員の異動

七月一日付(一) 内は旧課

上村正和・住民課長補佐兼住民相談係長(教委・総務課長補佐兼庶務係長兼管財係長) ▼榎谷勝・教委・総務課長補佐兼庶務係長兼管財係長(住民課長補佐) ▼西猛志・体育保健課係長(保健衛生課環境衛生係長) ▼原口正則・収入役室用度係長(体育保健課係長) ▼野元則博・税務課課税第二係長(収入役室用度係長) ▼山下滋・保健衛生課環境衛生係長(税務課課税第二係長) ▼又木祐二・水道課業務係(税務課課税第一係) ▼桃木野靖・農業委員会農政係(水道課業務係) ▼古江澄男・経済課農

業振興係兼農業構造改善係(農業委員会農政係) ▼北野靖往・税務課課税第一係(経済課農業振興係兼農業構造改善係) ▼三村やよい・税務課庶務係(加治木幼稚園) ▼児玉ひとみ・保健衛生課予防係(税務課庶務係) ▼徳永順良・税務課徴収係(保健衛生課予防係) ▼宮田昭二・住民課国民年金係(税務課徴収係) ▼池田厚子・加治木幼稚園(工事監査課契約係) ▼増田明・水道課工事係(都市計画課街路係) ▼師玉保之・耕地課工事係(水道課土工務係) ▼森木博和・都市計画課街路係(耕地課工事係)



みなさん オヤットサア



▼アン・フィーランさんが七月いっぱい帰国する。アンさんは、加治木町のCIR(国際交流員)の先駆者として実によく頑張ってくれた。

▼アンさんが加治木にはじめて赴任したのは、二年前の夏。それまでは、母国のアイルランドから日本に留学し、西宮市に一年間ホームステイしていたという。女の身でありながらよく頑張ったと思う・・・と言うと、すぐまたアンさんが「女性への

偏見、女性差別」だと角を出すかもしれないが、ついわが家の同年代の娘と比較してしまう。

▼知的で聡明そうな深い瞳、憂いを帯びた端正な顔立ち、すらりと伸びたカモシカのような長い足、スーパースモデルを思わせる整った容姿等々・・・初めて会ったときは、正直な話、外国人だからということではなく、教養があり日本語はペラペラという我々凡人には近づきたいトップブレイディという感じであった。

だが、案に相違して話してみる

アンさんありがとう アンさんさようなら



と、大人染みた容貌の端々にまだ少女らしいあどけなさを残し、またお茶目な面も持ち合わせていた。弾けるような笑い、無邪気な顔。普通の娘と変わらないなく、ちょっと安心したのを思い出す。

▼国際交流員のマニュアルはあるかもしれないが、アンさんには初めての挑戦に加え、加治木町も経験のない事業だった。それだけにアンさんは、県内の外国人と連携しながらいろいろ模索し、よく加治木に国際交流の芽を植えつけてくれた。地域に出掛けて行って

はすぐみんなに溶け込み、年来の友のように笑って語らっていた。また、町内外の伝統行事にも積極的に参加していた。

▼アンさんのおかげで、我々は少しでも外国人アレルギーが取れたかもしれない。いや、むしろ、もっと積極的に外国人と接することができるようになっただろう。そう思うと、アンさんの果たした役割は大きいものがある。

▼アンさんは加治木でいろいろな人と出会った。アンさんが

これからどんな道を歩むのかわからないが、異国の、それも加治木で学んだことを人生に生かしてほしい。人と人の付き合いが社会の最も難点であり、最も大事なことから。

また、加治木はアンさんがCIRとして初めて訪れた町だから、故郷に帰っても、また違う国に行っても、加治木を忘れないで、たまには遊びに来てほしい。

アンさん、ありがとう。アンさん、さようなら・・・

十鳩棕

きつね雨

棕鳩十作

理論社出版 棕鳩十の本
第31巻 旅の思い出
アメリカ紀行・詞華集より狐鳴いて霰あらればらばら末枯の野

狐雨穂すすきの原人もゐず

熊ほゆる山静まりて冬の月

月見草月もいでたり吾子とゆく

子どもことも笑って起きたぞ類
に陽のゆれ

雨蛙玩具の如く鳴きもせず

叱られて子ども泣かず涙ため
て

小坊主の泣く泣くゆくや麦青し

すえ風呂や女はひぎに星うけて

青栗の青さがままに落ちゐたり

古き町の旧き旅宿や花ざくろ

嵐去って赤きカンナの倒れゐて

彼岸花お地蔵さまの小さくて

萩すすきばかりなる峠越えてゆ
く

金の月盃底にあり友と汲む

鮎もあり月もいでたり友と汲む

秋めきて障子染めゐる夕陽かな

ひとり旅のふと見上ぐれば春の
月

人とゆく夕陽の街や赤とんぼ

きびの葉のゆれの大きく赤とん
ぼ

月の夜のきびの穂花の島をゆく

春風や羽を帆にしてひなのむれ

桃咲くやとつきしむすめのこわ
れびな穂すすきのゆれるがままの赤と
んぼ

ははき草吊す農家や星涼し

ツルゲーネフの林夕やけ落葉ふ
む梅雨の土間鶏とりが転ころがすさつまいも

教生の板書斜めに梅雨の入り

十薬や主なき家の背戸せうどおめて新茶ですね宅配の人嗅かいてみる

お喋りの子等の写生や青葉風

手の甲に茶請けさぐいただく溝さん古里の母校は小さし花はな檨もも托僧の土路みしめて棕もも招の花

薰風やむかし戦の切り通し

手より手に嬰兒渡すや天瓜粉

子供らの打球のゆるる花はな桃もも野海棠かいどう白く浮き出で山の宿

岩田美知江

恒吉 斗南

園田 千秋

白尾 澄子

萩之内幸子

高木 正男

川崎 黒兎

稲恒やすお

神村 洋子

柳田 稔

加藤 白柳

竹山 洋子

さつま狂句

▼兼題「気前」 榊牛尾先生 選

天 気前良か 亭主きまんお陰で 火の車
地 所帯かん事どまぶんと考かんげじ
人 平常かんなか 気前きん良かて 先く思おもえ
唱 あんあんんが何なんかあるそな
人 気前きん良 嫁よめが商あ売うを 繁盛もやげつ
唱 人ひとて好このかるつと得えすい嫁女

(満尾仙女)

(向江紅葉)

(高木牛丸)

この夏は

さえずりの森

で遊びませんか

- 。レストランは
昼間は開いています。
- 。宿泊予約は……

管理センターへ

☎62-6666

太鼓踊り

8月16日(金)

- 。8時 春日神社
- 。10時 仮屋馬場
- 。午後 蒲生田通り

※今年から従来の16日に
戻しました。



出生児 保護者 自治会
篠崎 由佳 泰典 中央
春田 佳南 磨 郁文館住宅
立元 一聖 健一 原ノ門
徳永 亮輔 浩幸 柳 田
今村 太政 美昭 萩 原

役場職員を募集

一、職種・人員
一般事務・若干名
二、受験資格

高校卒業程度以上（平成9年3月卒業見込みを含む）の学歴を有し、昭和45年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた者。（18歳～26歳）

三、試験の日時・場所

（第一次）

・平成8年9月22日（日）

・9時～12時20分

・福祉センター大ホール

（第二次）

・平成8年11月上旬（一次試験合

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。ごめい福をお祈りいたします。（内は故人

江良 祐太 伸一 岩原西
岩切 菜都美 学 原ノ門
馬渡 裕子 敏秀 西塩入上
袖山 拓也 研一 岩原西
上脇 克也 学 蔵王団地
有村 祐亮 良文 楠 原
鈴木 耕平 敬之 中塩入
林 悠貴 哲史 西反土前
▽6月20日までに住民台帳に記載された分を掲載いたしました。

格者のみ通知）

四、試験

（第一次）

①教養試験（国語、数学、英語、社会、理科）②一般知能（文章理解、判断推理など）③作文
（第二次）面接、身体検査
五、受験手続

8月23日5時までに総務課庶務係へ「自筆の履歴書、身上書」を提出し、『受験票の交付』を受ける。（履歴書、身上書は総務課のものを使用すること）

※くわしくは・役場総務課
☎62-2111（内線261）

社会福祉協議会へ
五十万円 柳 新納哲子（夫 教義八）
十万円 日木山団地 久留信一（長男 賢次三）
三万円 今 町 小牟田昌彦（父 隆心六）
三万円 端 山 井上ヒデ（夫 弘八）
五万円 西反土前 馬庭キクエ（夫 秀雄八）
三万円 小 陣 堀之内ハツエ（夫 新藏七）
二万円 岩原西 安留ヨシ子（叔母 アイ八）
五万円 上 浜 鬼塚尚一（母 キワ八）
三万円 西諏訪 岡田ミツ子（母 兒玉シズエ八）
三万円 下新道 池田 泉（兄 兼司七）
五万円 小 陣 池ノ上健二（母 ヨシ子八）
三万円 西諏訪 末重 霞（夫 等一七）
三万円 内原田 下永イト（夫 實八）
三万円 下 嶽 山口住弘（妻 チエ七）
三万円 萩 原 奥村 昭（母 セツ子七）
三万円 吉 原 中村藤男（妻 フヂエ八）
三万円 老人クラブへ
三万円 柳 田 新納哲子（夫 教義八）
一万円

始良郡8月眼科在宅医表

4	西眼科医院	加治木町本町 223-2 ☎62-2526
11	椎原眼科医	国分市広瀬二丁目 5-47 ☎47-2906
18	田中眼科医	始良町宮島町 38-6 ☎65-3986
25	中村眼科医	国分市中央三丁目 10-31 ☎46-0146

8月在宅医表

4	川畑内科	内科・小児科 加治木町錦江町 234 ☎63-1499
11	壺岐医院	内 科 溝辺町有川812 ☎59-2019
18	ザ王病院	内科・胃腸科 循環器科 理学療法科 加治木町反土 2151-1 ☎62-4611
25	徳永医院	内科・小児科 皮膚科 溝辺町麓 1009 ☎58-2302

日曜・祝日 歯科救急診療 10時～15時
郡歯科医師会館口腔保健センター
☎0995-58-4388・溝辺町空港近く

西反土前 馬庭キクエ（夫 秀雄八）
一万円 西諏訪 末重 霞（夫 等一七）
二万円 吉 原 中村藤男（妻 フヂエ八）
五万円 日木山団地 久留信一（長男 賢次三）
二十万円 柳 田 新納哲子（夫 教義八）
▽6月20日までの御寄付を掲載いたしました。（年齢は満年齢）

無料 人権法律相談
鹿児島県方法務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。
お気軽に御相談下さい。
秘密は、固く守られます。
郡山 政弘 木田 一六三
中摩多美子 反土 2756
佐藤 一馬 本町 三〇四
☎62-2680

※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。（原則として）
※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。